



かしっこだより



「Chance Challenge Change」

桧邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立桧邑小学校

第28号

令和4年12月12日

校長 山本 信子 発行



SDGsについて 学びました



11月22日(火)、NPO法人真庭めぐりガーデンプロジェクトの泉水さんをお招きし、全校でSDGsについて学びました。SDGsという言葉を目にしたり、17の目標があることは知識として知っていたりする子どもたちですが、実際は何をすればよいのか、どう行動すればよいのかは難しいと感じています。泉水さんは、マザーテレサの『愛の反対は憎しみではない、無関心だ』の言葉から、SDGs取組の第一歩は、「周りのことに興味を持ち自分にできることを考えること」と話してくださいました。お話を聞いた後、自分の困っていることを考え、みんなで解決方法を考えました。はじめは、困っていることが見つからずそれに困っていました。でも、裏を返せば、恵まれた環境にあること、困っていても助けてくれる人がいるから困ったと感じるまでには至らないことと考えることもできます。そのようなことに気づきながら学習は進みました。周りの困ったことに気づき、解決方法を考えて一緒に解決しようとする、自分の困ったことも含め、思いや考えをしっかりと伝えていくことも大切であることを教えていただきました。

最後に、近年、土砂崩れの原因にもなっている「竹」を使ってクリスマスツリーの飾りを作りました。それぞれの思いを込めて、色をつけたり、文字を書いたりしました。この竹は、真庭めぐりガーデンのクリスマスツリーに飾られています。

泉水さんから「自分たちの小さな手助けや取組がとても大きなきっかけになることがある」「みんなのおかげで人が幸せになるかもしれない」とメッセージを贈っていただきました。

真庭市は、SDGsの達成に向けた優れた取組を行う都市として、「SDGs未来都市」に、また、その取組自体も先導的なものとして「自治体SDGsモデル事業」に選定されています。今回の学習は、真庭市の中にある桧邑小学校で学んでいる子どもたちが、改めてSDGsに目を向けるきっかけになったのではないかと思います。まずは、身近な周りに関心をもつことからスタート！一人一人の行いが良くも悪くも未来に繋がっています。

【児童のお礼の手紙より抜粋】

- ・私は、小さいことでも大きなことにかかわることがわかりました。
- ・ぼくは、目標に向けて自分にできることは自分でするようにしたいです。
- ・お節介野菜のお話を聞いておばあちゃんたちが日本や世界のみんなのために作っていることがわかってすごいなと思いました。



第3回学校運営協議会

12月9日(金)に令和4年度第3回学校運営協議会を開催しました。いつも通り授業参観をした後、協議を行いました。今回の協議の中心は11月25日(金)に開催した「教育環境整備に関する意見交換会」の意見をどう活かしていくかです。「卒業生が自分の小学校を評価することは大切。」「若い人たちの意見交換会をしてはどうか。」等、前向きな意見が出され、実施に向けて動き始めることになりました。とても有意義な会になりました。委員の皆様、お忙しい中、ありがとうございました。協議会の様子は、『コミュニティ・スクールつうしん』で、後日お伝えします。



授業参観後「みんな楽しそう！参加型授業でよい。子どもたちが、授業中会話をよくしている。自分たちで解決しようとしている。高学年の姿勢がよいお手本になっている。」等、子どもたちや教職員の努力を認めてくださる感想もいただき、嬉しかったです。



12月19日(月)9時40分～10時25分 「ポッチャ大会」をします！

総合的な学習の一環です。秋にとったアンケートの結果を受けて、3・5・6年生が企画・準備を進めています。学校周辺のお宅には、子どもたちが手分けをしてチラシを配りました。今日12月12日(月)は、告知放送で榎邑学区にお知らせしました。ご都合がつかれましたら、ぜひお越しください。お待ちしております。

【知られざる榎邑の歴史パートII】

～ 11月16日(水) 大人のかしむら学～



※ たくさんのお声をお聞かせいただきました。ありがとうございます。前原館長さんにお送りしています。紙面の都合上、すべては掲載できませんが、お許しください。

- 前回よりも濃い内容をお話ししてくださり、理解を深めることができました。短い時間でしたが、充実した内容でした。
- 前回にも増してたっぷり丁寧にお話しただけで大変良かったです。資料が立派でした。質疑応答も充実していました。対象を大人に限定したのも大正解でした。
- 榎邑の昔の様子を想像できるようなお話でとてもおもしろかったです。地域の歴史についてこんなに詳しい話が聞ける機会はめったにないと思います。ありがとうございました。
- 山奥の地域にも歴史があり、地名、家号など昔の人、高齢者に聞き、書き留めておく必要性を感じます。
- 榎邑のことについて、初めて詳しい歴史を学習できました。榎邑が交通路上(大山道)の重要な所だったことを認識できていました。交通路だけでなく、その時代について知ることができてよかったです。